
トラック4『お背中もお耳も、しっかりご奉仕いたしますね』

【琴葉】

「あの……こちらを見ないでくださいね。恥ずかしいので……」

【琴葉】

「んっ……はあはあ……ぬ、脱いじゃい、ました……絶対にこちらを向いてはダメですよ？」

【琴葉】

「なにも着てないので、こんな姿を主さまに見られたら……」

【琴葉】

「はっ、恥ずかしくて……本当に死んでしまいます……」

【琴葉】

「あの……このままわたくしの肌で、主さまのお体を洗ってもよろしいでしょうか？」

【琴葉】

「連日の強い陽射しで、主さまの肌も焼けております」

【琴葉】

「タオルで洗ってしまっっては、刺激が強すぎて痛むのではないかって……」

【琴葉】

「わたくしの肌なら、とても柔らかいですよ？」

【琴葉】

「こんな大胆なことをして、はしたない女だと思われるかもしれません」

【琴葉】

「でも主さまの肌を傷付けてしまうよりは、わたくしの羞恥や体裁など取るに足りないものですから……」

【琴葉】

「では主さま……お身体を洗いますね。まずはお背中を流します」

【琴葉】

「今、準備いたしますので、少々お待ちください」

【琴葉】

「あの……それでは主さま……失礼いたします……」

【琴葉】

「んっ……はあはあ……ボディーソープが冷たい……はあはあ、はあはあ……」

【琴葉】

「主さま……大丈夫でしょうか？ 冷たくありませんか？」

【琴葉】

「ご安心ください……わたくしの体温で、すぐに温まりますから……」

【琴葉】

「はあはあ、はあはあ……主さまのお背中、わたくしにはとても広いです……」

【琴葉】

「お背中を洗っているだけでえ……ああんっ、んっ、はあはあ……胸が擦れて……はあはあ……」

【琴葉】

「申しわけありません……はしたない声を出して……はあはあ、はあはあ……」

【琴葉】

「乳首が擦れて……ガマンできなくて……はあはあ、はあはあ……お許してください……」

【琴葉】

「んんっ、ああん……ふう、はあはあ……主さま……いかがでしょうか？」

【琴葉】

「肌は痛くないですか？ はあはあ、はあはあ……んっ、ふう……はあはあ……」

【琴葉】

「痛かったらあ……ああんっ……おっしゃってください……はあはあ、はあはあ……」

【琴葉】

「もっと優しくう……んんっ、はああんっ……お背中を流しますから……」

【琴葉】

「はあはあ、はあはあ……んんんっ……主さまのお背中……ゴシゴシ、ゴシゴシ……ぬりゅぬりゅ……はあはあ、はあはあ……」

【琴葉】

「もっと隅々まで洗いますね……むにゅむにゅ……ゴシゴシ……ぬりゅぬりゅ……はあはあ、はあはあ、んっ、ふう……ああんっ……」

【琴葉】

「はあはあ……申し訳ございません……乳首が……んっ、あああん……その……勃起してしまっ……」

【琴葉】

「コリコリ、しちゃってます……わ、わかりますか……？ はあはあ、はあはあ……は、恥ずかしい……お願いします……お気になさらないでください……」

【琴葉】

「はあはあ、はあはあ……今、主さまの肌とわたくしの肌が、密着しているのですね……」

【琴葉】

「恥知らずな行為なのに……わたくし……わたくし……はあはあ、はあはあん……ん、んんっ……」

【琴葉】

「本当に申しわけありません……こんなに声を出して、感じてしまっています……はあはあ、んっ、ふう、あああんっ……」

【琴葉】

「でも、お願いします……今日だけはお許してください……もう気持ちが抑えきれません……」

【琴葉】

「んっ、ふう、ふう……はあはあ……んんっ……もっともっと主さまを、綺麗にいたしますね……ゴシゴシ……ゴシゴシ……ぬりゅぬりゅ……むにむに……」

【琴葉】

「んんっ、あああんっ……はあはあ……お背中では洗い終わりました。次は……」

【琴葉】

「右腕を綺麗にいたしますね。あの……右手を伸ばして頂けますか？」

【琴葉】

「はい、それで大丈夫です。主さま……失礼いたしますね……」

【琴葉】

「んっ、あああんっ……はあはあ、はあはあ……こうして股に挟んで擦ればあ……はあはあ……わたくしの太股で綺麗に洗えますから……はあはあ、はあはあ……」

【琴葉】

「ふう、んっ……はあはあ……恥ずかしい……主さま……じーっと見ないでください……」

【琴葉】

「そんなに見られると……はあはあ、はあはあ……わたくし……わたくし……んっ、あああんっ……」

【琴葉】

「主さま、申し訳ございません……はあはあ、はあはあ……悶えてばかりではなく、キチンとお体を綺麗にいたしますね……」

【琴葉】

「んっ……はあはあ……ぬりゅぬりゅ……ゴシゴシ……ぬりゅぬりゅ……んっ、あああん……」

【琴葉】

「はあはあ……わたくしの一番柔らかいところで、丁寧に洗わせていただきます……ゴシゴシ……ぬりゅぬりゅ……ゴシゴシ……」

【琴葉】

「はあはあ……いや……恥ずかしい……エッチな音がしてえ……あああんっ！ んふう……はあはあ……」

【琴葉】

「この音……ですか？ はあはあ……はい、ボディーソープの音では……その……あ、あの……」

【琴葉】

「わたくしのおまんこの音……です。はあはあ……恥ずかしい……」

【琴葉】

「んはっ、あああんっ……はあはあ、はあはあ……こんなにいっぱい濡れてえ……ぬるぬるしてっ……」

【琴葉】

「でも、こんなにエッチになるのはあ……はあはあ、はあはあ……主さまの前だけです……」

【琴葉】

「んっ、あああんっ……はあはあ、はあはあ……もうすぐ、こちらの手は終わりますので……はあはあ……もう少しそのままで……」

【琴葉】

「はあはあ、はあはあ……んっ、ふう……ゴシゴシ、ゴシゴシ……ぬりゅぬりゅ……ふにふに……」

【琴葉】

「はあはあ……右腕は終わりましたので、左腕を洗いますね」

【琴葉】

「それでは主さま……左手を伸ばしてください。はい、石けんは十分に付いてますので、そのままで……」

【琴葉】

「では、先ほどと同じように……失礼しますね」

【琴葉】

「んっ、はぁあんっ……はぁはぁ……ダメ……おまんこが擦れてえ……ぁぁあんっ……足が震えてしまいます……はぁはぁ……」

【琴葉】

「でもお……んっ、ぁぁあんっ……しっかりとご奉仕いたしますね……はぁはぁ、はぁはぁ……」

【琴葉】

「んん、ふう……ぁぁあんっ……主さまの腕があ……はぁはぁ……わたくしの割れ目に食い込んで……んんんっ、ぁぁあんっ……」

【琴葉】

「やっ……んん、ぁぁあんっ……はぁはぁ、はぁはぁ……恥ずかしい……やぁぁぁぁ……」

【琴葉】

「クリリスまで真っ赤に膨らんで……こんなに感じてしまい、申し訳ございません……」

【琴葉】

「はぁはぁ、はぁはぁ……ふう、ぁぁあんっ……んっ、ふう、ふう……はぁはぁ、はぁはぁ……んふう、あっあっあっ……はぁはぁ……はぁはぁ……」

【琴葉】

「もっと深く腰を動かしますね……はぁはぁ、はぁはぁ……にゆるにゆる、ゴシゴシ……にゆるにゆる、ゴシゴシ……」

【琴葉】

「はぁはぁ、はぁはぁ……主さまの視線を感じます……熱い視線があ……ぁぁあんっ……コリコリになった乳首に刺さって……はぁはぁ……」

【琴葉】

「恥ずかしい……おまんこが疼いてえ……はぁはぁ……愛液がもっと溢れちゃいます……」

【琴葉】

「んっ、はぁはぁ……主さま……もう少し綺麗にいたしますね……ゴシゴシ、ぬりゅぬりゅ……ゴシゴシ……ぬりゅぬりゅ……」

【琴葉】

「はぁはぁ……お背中も両手も終わりました。次は……」

【琴葉】

「前を綺麗にします……わたくしの体でご奉仕させてください……」

【琴葉】

「主さま……お膝の上、失礼いたしますね……」

【琴葉】

「んっ……はあはあ、はあはあ……主さまがこんなに近くに……」

【琴葉】

「はあはあ、はあはあ……温もりもお、鼓動も感じます……」

【琴葉】

「このまま前をお流しいたしますね。主さまは動かずに、わたくしにお任せください……」

【琴葉】

「はあはあ、んっ、ふう……主さまの胸板……ゴシゴシ、ゴシゴシ……むにむに、むにむに……」

【琴葉】

「はあはあ……主さまの乳首とわたくしの乳首が擦れています……」

【琴葉】

「んっ、あああんっ……はあはあ……申しわけありません……しっかりと綺麗にいたしますね」

【琴葉】

「んっ……はあはあ、はあはあ……ふう……あああんっ……ふう、ふう……んんっ、はあはあ……はあはあ……あああんっ……ふう……はあはあ……」

【琴葉】

「こんなに密着してたらあ……あああんっ、んんっ……わたくしの鼓動が主さまに伝わってしまいます……」

【琴葉】

「はあはあ、はあはあ……胸のドキドキが止まらなくてえ……とても切なくて……はあはあ、はあはあ……」

【琴葉】

「主さまに劣情を抱いてしまうなんてえ……んんっ、はああんっ……わたくしは……わたくしは……」

【琴葉】

「お願いします、主さま……わたくしを嫌いにならないでください……」

【琴葉】

「んっ、あああんっ！ 主さま……わたくしのお尻に、硬いモノが……はあはあ、はあはあ……」

【琴葉】

「おちんちん……ですね？ はあはあ、はあはあ……こんなに硬くてえ……あああんっ……すごく熱くて……は

あはあ、はあはあ……」

【琴葉】

「嬉しいです……わたくしで興奮してくれて……嫌いにならずにいてくれて……」

【琴葉】

「はあはあ……主さまの好意に応えるためにもお……んんっ、ああんっ……精一杯ご奉仕いたしますね……」

【琴葉】

「ゴシゴシ、ゴシゴシ……にゆるにゆる、にゆるにゆる……はあはあ……主さまのおちんちんっ……どんどん硬くなっています」

【琴葉】

「おまんこにい……ああんっ、グイグイ食い込めます……はあはあ、はあはあ……」

【琴葉】

「主さま……わたくし……わたくし……んふう、ああああ……もうガマンできなくて……はあはあ……」

【琴葉】

「最後にお耳を綺麗にいたしますね……」

【琴葉】

「最初はこちらから……いっぱい舐めて綺麗にいたします……」

【琴葉】

「むちゅっ……れろれろお……はむう……はあはあ、はあはあ……んんっ……ちゅちゅちゅっ、れろお……むちゅっ……んふう、はあはあ……ちゅむう、ちゅちゅっ……れろれろれろお……んっ、ふう、ふう……ぢゅぢゅぢゅっ、はむう……はあはあ、はあはあ……」

【琴葉】

「えへへ……やっぱり主さまはお耳が弱いんですね。びくびくしてますよ？」

【琴葉】

「それに……さっきよりおちんちんが、大きくなってます……」

【琴葉】

「んっ、ふう……ああんっ……主さま……いけません……まだあ……んんっ、ああんっ……わたくしにご奉仕させていただきます……」

【琴葉】

「はむう……ぢゅぢゅぢゅ、れろお……ぢゅぢゅっ、むちゅちゅ、れろれろれろお……むちゅっ……はあはあ……んふう、むちゅ……れろれろれろお……んっ、ふう、ふう……」

【琴葉】

「はあはあ、はあはあ……こちらのお耳は終わりです……」

【琴葉】

「次はこちらで……奥まで舐めさせて頂きますね……」

【琴葉】

「むちゅっ……れろれろお……はむう……はあはあ、はあはあ……んんっ……ちゅちゅちゅっ、れろお……むちゅっ……んふう、はあはあ……ちゅむう、ちゅちゅっ……れろれろれろお……んっ、ふう、ふう……ぢゅぢゅぢゅっ、はむう……はあはあ、はあはあ……」

【琴葉】

「はあはあ……主さま……息が荒くなってますよ？ はあはあ、はあはあ……腰も動いて……んんっ、あああんっ……さっきよりも、おまんこグリグリしてます……」

【琴葉】

「はあはあ……むちゅっ、れろれろお……主さま……はあはあ……わたくしもうガマンできません……れろお、むちゅちゅ、はむう……」

【琴葉】

「体が熱くてえ……むちゅちゅ、れろれろれお……切なくてっ……はむう、ぢゅぢゅぢゅっ、ちゅるう……んんんんっ……」

【琴葉】

「はあはあ……わたくしの想い……受け止めていただけますか？ お願いします……」